

# 視点を変えれば、 世の中は変わる。

たとえば

半分だけ水の入ったコップを見て、  
もう半分しかない、と思うか、  
まだ半分もある、と思うか。

視点を変えれば、

世の中の見え方は変わってきます。  
当たり前だと思っていたことでも、  
違う視点から見つめ直してみると、  
新しい発見があることがあります。

Rethinkフォーラムは、  
一人では気づけない

新しい視点に気づくことで、  
地域活性化のきっかけを見つかる場です。

視点を変えれば、世の中が変わる。

地域が変わる。

未来を変える発見は、

意外と身近に

あるのかもしれない。



「Rethinkフォーラム～視点を変えれば、世の中は変わる～」(伊勢新聞社主催、三重県、津市後援、RethinkPROJECT協賛)が7月21日、津市のホテル津センターパレスで開かれました。第1部は本屋店主の夢眠ねむ氏による「観光地にうまれて」と題したトークショーを実施。第2部は一見勝之三重県知事と鳥羽ビューホテル花真珠女将の迫間優子氏が加わり、俳優の上田定行氏を進行役に「三重県の魅力を総動員！誰もが訪れたい美し国の実現に向けて」をテーマにパネル討論を行いました。

## ゲスト



ゆめみ  
**夢眠ねむ氏** (本屋店主・キャラクタープロデューサー)  
演題：観光地にうまれて

三重県伊賀市出身。多摩美術大学卒業。2009年に女性アイドルユニット・でんぱ組inc.に加入。10年間続けた芸能活動を引退後、東京・下北沢にて「夢眠書店」の経営と「たぬきゅんフレンズ」をはじめとしたキャラクタープロデュースを手がけている。2016年からみえの国観光大使を務める。

### ★ 幼少期の原体験が今につながる

一地域に帰ってくると必ず行く場所がありますか。  
私は商店街の生まれで、小学校の同級生のお家が観光客の人が訪れるような和菓子屋やお茶屋をやっていたので、帰省すると顔を出しています。小学校の時は友達と「今日はだれの家におやつもらいに行く」とか言っておやつをもらいに行っていましたね。

### ★ 遊び場は伊賀上野城

—アイドルを卒業してから4年が経ちましたが、今はどんな生活をしていますか？  
みなさんと一緒のような生活を送っています。本屋をやっているの、朝起きて、出社して、働いて、スーパー行って、夕食を作るといような。アイドルを辞めたので、県の観光大使も返さないといけないのかなと思ったんですが「これからもお願いします」と言ってくれ、今も継続して務めています。三重のことはいつもSNS(交流サイト)などでチェックしています。  
—どのようなお子さんでどのように育ってきたか、観光地に生まれた話も聞かせてください。  
幼少期の遊びは、近所の伊賀上野城でした。また伊賀は松尾芭蕉さんの生まれた地でもあり、小学校の夏休みの宿題で、俳句を10句詠んで提出しなくては行かなくて。なかなかハードで、お父さんに泣きながら「季語ちょうだい」とか言って助けてもらっていました。よそではやっていないことをやっていて、歴史のある町に生まれたんだなという自覚がありました。  
—子どものころから観光地に生まれたという自覚はありましたか？  
毎年秋に行われる上野天神祭のだんじりに乗っていました。着物を着て鐘を鳴らして、限られた町の子しか出られない祭りに出たい

だったので、祭りになると血が騒ぎました。金木犀の香りを嗅ぐと今でも「祭りだ」と思うくらい自分に刷り込まれています。

—自分が東京に住んで改めて地元の良さを実感することは多いのではないですか？

身近に文化がありすぎて、それが特別過ぎないというのがよかったかもしれないですね。商店街の人が忍者の服を着て盛り上げる「忍者フェス」というお祭りもありました。はりきる人も恥ずかしがる人も皆がまちおこしのために頑張る。自分が観光地に生まれて面白かった瞬間があって、伊賀市長と甲賀市長がテレビで手裏剣対決していて、その後握手して。その光景を見て、ただ盛り上げようと真剣にやっているんですが、少し面白く見えてそれがいとくももあり子どもながらに衝撃でした。先ほどの忍者フェスもそうですが、みんなで盛り上げようとする姿が愛おしくて、これを作品に残したいと子どもながらに思ったんですね。

—芸術大学に進学されましたが、そこではどんなことを学んでいたのでしょうか？

情報デザイン学科のメディアアート専攻で、プログラミングやメディアを使って表現するようなことを学んでいました。それでもわざわざパソコンを使わず、自分の体の表現や観光地で培った盛り上げる視点から作品を作っていました。研究テーマが「観光」ということもあり、2年生の時には、カメラを持って伊賀をPRする映像を作ったりしていました。

### ★ アイドルも観光もファンの盛り上げ重要

—どんなきっかけでアイドルになったんですか？  
自分が美術としてやろうとしていた勉強が直接幸福や見ていて楽しいことにつながらないと感じる時期がありました。そんな時、秋葉原のメイド喫茶が大アームで、表現するって何だろうと秋葉原に学びに行ったら自分がイメージする世界観が表現されていて、感銘

を受けました。誰かを直接的に幸せにする表現をやりたいと思い、秋葉原で働き始めました。その時に事務所の社長にスカウトされたことがきっかけです。

—アイドルになってみんなから注目を得るのにこれまでの経験が役に立ってはいませんか？

いろいろ売れるために自分自身をどうやって表現していかうか考えていたんですが、私はファンとの出会いで発信源である私自身にあまり価値がないということがわかりました。ファンが面白くないとアイドルは売れないんです。誰かが見つけて広めようとしないと売れないんです。例えば旬の食べ物があって「こんなにおいしいものを見つけたよ。ちょっと食べてみたい」と盛り上げてくれたらその価値が生まれると思います。私がラッキーだったのは私を応援してくれる人がすごい面白い人ばかりで私を広めようとしてくれたということ。それは自分が観光地に生まれて面白かったことと一緒だったんです。だから、三重を盛り上げようと言ってくれる声が多かったり、面白かったりしたらどんどん三重も盛り上がっていくんだろうなと感じています。

—アイドルを辞めてファンの方に違った形で恩返しをするという思いはありますか？

恩返しはラストライブをきちんとやることで終わりとさせていたかったです。今書店を運営していますが、当時高校生だったファンの方が大人になり、子どもを産んでお店に連れてきてくれたりすると、アイドルだった自分とファンの人たちがその後の人生も自然な形でつながっていて、幸せに感じます。

—自分の居場所を見つけることができたということですかね。

そうですね。自分の中でお互いがオフで会っている感じ。私もステージに立っている時はオタクのみんなしか見ていなかったけど、働いてご飯を食べる日常の暮らしをしているわけじゃないですか。お互い何年後かに報告し合っているのがすごくいいですね。

## テーマ「Rethink三重～三重県の魅力を総動員！誰もが訪れたい美し国の実現に向けて～」

パネルディスカッション出演者 夢眠ねむ氏、**一見勝之氏** (三重県知事)、**迫間優子氏** (鳥羽ビューホテル花真珠女将、鳥羽旅館事業協同組合理事長)、**上田定行氏** (俳優・ラジオパーソナリティ)

### 三重の観光の現状と弱点

上田 三重の観光の現状と課題を教えてください。  
知事 県には伊勢神宮など日本人が訪れたい場所や世界に冠たる観光コンテンツがたくさんあります。それを裏付けるように県の観光消費額は全国14位(令和元年)で、人口とGDPはだいたい20位台ですので、観光は他県より抜き出ていることがわかります。一方、弱点が3つあります。1つ目は、平均宿泊日数が全国33位(令和4年)と非常に低い。2つ目は滞在日数や大きな消費単価が見込める首都圏からの宿泊客が減ってきている点。3つ目は外国人宿泊割合が全国36位(令和4年)と低位であることが挙げられます。  
上田 課題解決に向けての取り組みを教えてください。  
知事 令和4年度は観光に関する予算を倍増し、いろいろな施策ができるようになりました。また、指針をまとめ、弱みを改善していく取り組みも進めています。具体的にはインバウンド層や首都圏の個人客など消費単価の高い顧客層に重点を置き、滞在型観光に注力して進めています。三重の魅力の一つである食と観光を組み合わせたガストロミーツーリズムや忍者体験、マリンスポーツに代表される体験コンテンツなどで、弱みを改善していきたいです。

### 三重の魅力「食」で弱みを改善

上田 観光消費拡大のための施策として滞在型観光を進めていく。そのアプローチの一つとして「食」が挙げられますが、三重の食の生かし方について教えてください。  
迫間 水温の上昇など海の変化により伊勢エビなどの漁獲量減少を懸念しています。多くのお客さまは、伊勢エビやアワビを楽しみにさ

れ、一年中いつでも食べられると思って伊勢志摩に来られます。しかし、これまで通り獲れなくなってきた今、カニのように、伊勢エビなども旬のシーズンに限定し提供する取り組みが必要だと思っています。そこで夏だと旬の岩ガキと地元伊勢志摩ワイナリーさんのワインを組み合わせるなど工夫をし、付加価値を付け、伊勢エビ以外の食でも来てもらえるような取り組みをしていきたいです。  
夢眠 シーズンに限定するというのはいいと思います。「いつもありますよ」もいいですけど、「今旬ですよ」と言ってくれた方が「じゃあ今月行くこうしてフットワークも軽くなります」。  
上田 首都圏からみた三重の食の魅力について教えてください。  
夢眠 東京の友達の間では餅菓子が人気です。餅にそれほど甘みがないので、淹に打たれて雑念を洗い流し、サウナで身体もリフレッシュできると人気です。外国の方は離島とか自国にはない精神性のあるものが人気と聞きます。離島と滝行、海女や水族館もあるので、体験型の周遊ツアーを企画すると滞在してもらえらるのではと思っています。  
上田 「整う」という感じでウェルビーイングになって、日本人の若者にも人気が出てきそうですね。さて首都圏から滞在してもらえらる方

### ウェルビーイングな体験型観光で誘客

上田 それでは体験型観光についてお伺いします。  
迫間 白瀧大明神では滝行が体験できます。また滝の近くにはサウナもあって、淹に打たれて雑念を洗い流し、サウナで身体もリフレッシュできると人気です。外国の方は離島とか自国にはない精神性のあるものが人気と聞きます。離島と滝行、海女や水族館もあるので、体験型の周遊ツアーを企画すると滞在してもらえらるのではと思っています。  
上田 「整う」という感じでウェルビーイングになって、日本人の若者にも人気が出てきそうですね。さて首都圏から滞在してもらえらる方

策について教えてください。

夢眠 最近私の友人も東京から鳥羽水族館にいるラッコのキラちゃん、メイちゃんを見に行く人が多いですね。2匹が芸達者でかわいくて、大あざりを自分で割って食べている姿を見て、かわいいな、あざり食べたいなって。それで私考えたんです。キラちゃんやメイちゃんが食べている大あざりを自分で焼いて食べられるツアー。それがあたら私行きたいです。

上田 魅力を知ってもらうためのPRの仕方が大事となります。迫間さんはTikTokを投稿し、話題になっていましたが、バズった理由をどのように分析しますか？

迫間 コロナ禍で、泊まりに来てほしいという営業ができない中、さまざまなSNSを使って情報発信しましたが、再生数が伸びませんでした。最後に残ったTikTokに目を付け、「だめなら辞めたらいいや」と動画をあげたところ1本目の投稿が1時間で数千回の再生数。「これはいける」と投稿し続け、今では若手従業員を中心に頑張ってくれています。スーツを着てピシッとした真面目そうなフロントマンがキラキラのダンスをしている姿が面白く、そのギャップが受けたのだと思っています。従業員ファンだと会いに来てくれるお客さんがいたり、北海道の学生から就職の問い合わせがきたりと大きな反響がありました。

上田 今後県としてどのようなプロモーションに組み込みますか？

知事 三重県では熊野古道世界遺産登録20周年や大阪・関西万博など、県を売り込む絶好のチャンスがやってきます。さまざまなやり方で魅力ある三重県を売り込んでいきたいです。

